

# 尿路結石に対して経尿道的尿路結石除去術(TUL)を開始しました。

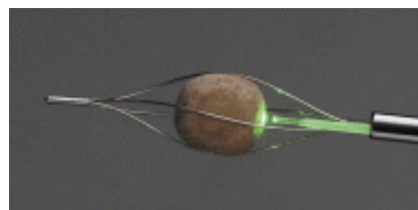
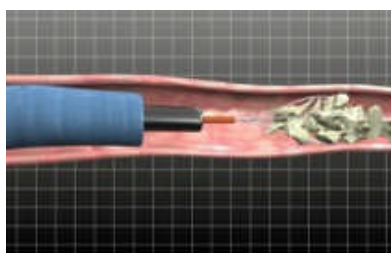
## 経尿道的尿路結石除去術(TUL)について

体の外から衝撃波をあてて碎石するESWLに対し、TULは全身麻酔をかけた状態で尿道から「尿管鏡」という細い内視鏡を挿入、結石をモニター観察下でのレーザー碎石しバスケット鉗子で結石を体外に摘出する治療法です。

ESWLも安全な治療法ですが、結石排石までに時間がかかることやX線に映りにくい成分の結石、骨盤に囲まれた部分の結石などは特にESWLでの碎石は困難です。直接モニターで確認しながらのTULの方が確実に碎石、摘出が可能です。

## ホルミウムレーザーによるTULについて

ホルミウムレーザーの普及により、腎及び尿管結石に対して軟性尿管鏡と硬性尿管鏡にレーザーを使用するTULが近年目覚ましい発展を遂げています。これは尿道から内視鏡を挿入して腎及び尿管内の結石を直接確認し、レーザーファイバーを挿入してレーザーを用いて結石を碎石します。さらに細くなった破片をきれいにバスケット鉗子で抽出するため、石を砕くだけでなく、その場で破片をきれいにとってしまうという大きなメリットがあります(ESWLは砕くのみで、破片は自然排出待ちとなります)。効果はもちろんのこと安全性も認められており、ヨーロッパ諸国ではすでにESWLからその立場を変わりつつあるといった優れた手術方法です。



治療前



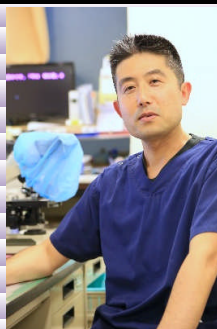
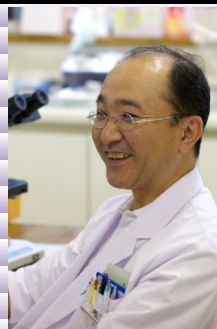
治療後

|              |           |
|--------------|-----------|
| 痛み           | 麻酔時のみ(全麻) |
| 入院期間         | 5~7日間     |
| 入院費<br>自己負担金 | 3割で12~14万 |

副院長  
永島 弘登志

泌尿器科医長  
石井 信行

治療ご希望の方



泌尿器科外来に受診し、  
医師へご相談ください。